

新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県）

【第 37 週（ 2026/9/7～9/13 ） 感染症発生動向調査速報値（ 2026/9/16 時点）】

定点医療機関※新規患者報告数： **210** 人、定点医療機関当たり **4.38** 人

※急性呼吸器感染症定点（旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科29定点、内科19定点）

図1. COVID-19週別発生動向の推移（全国、富山県）

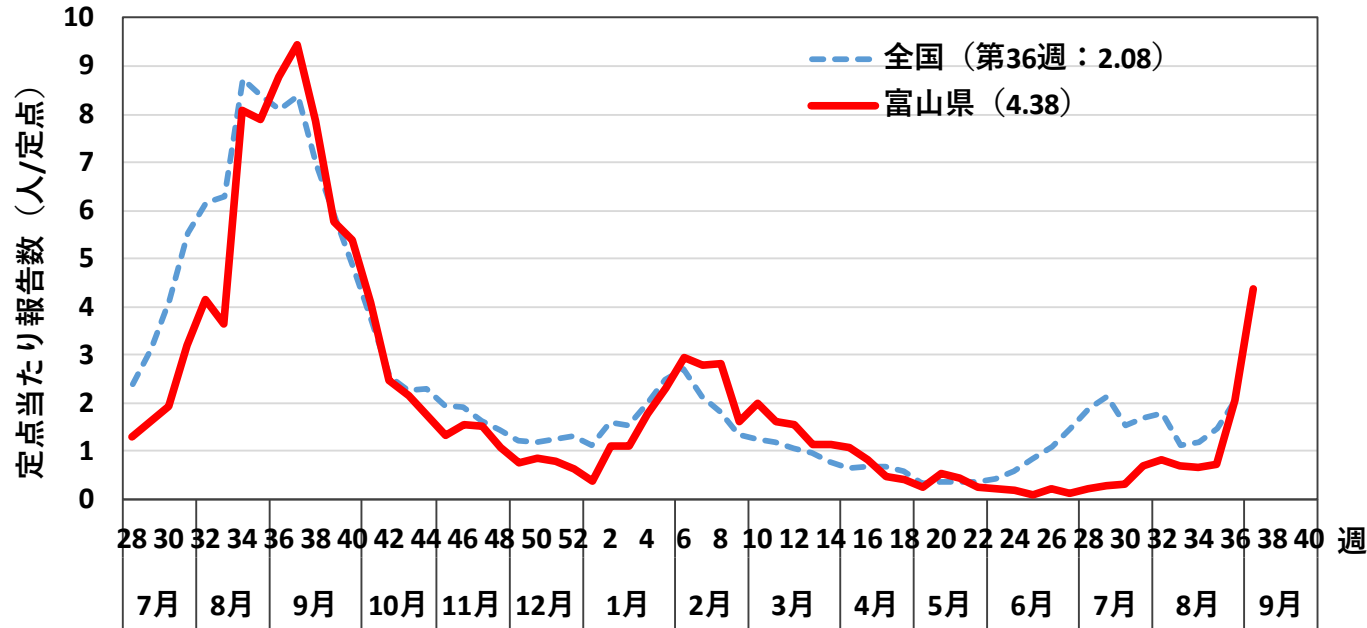
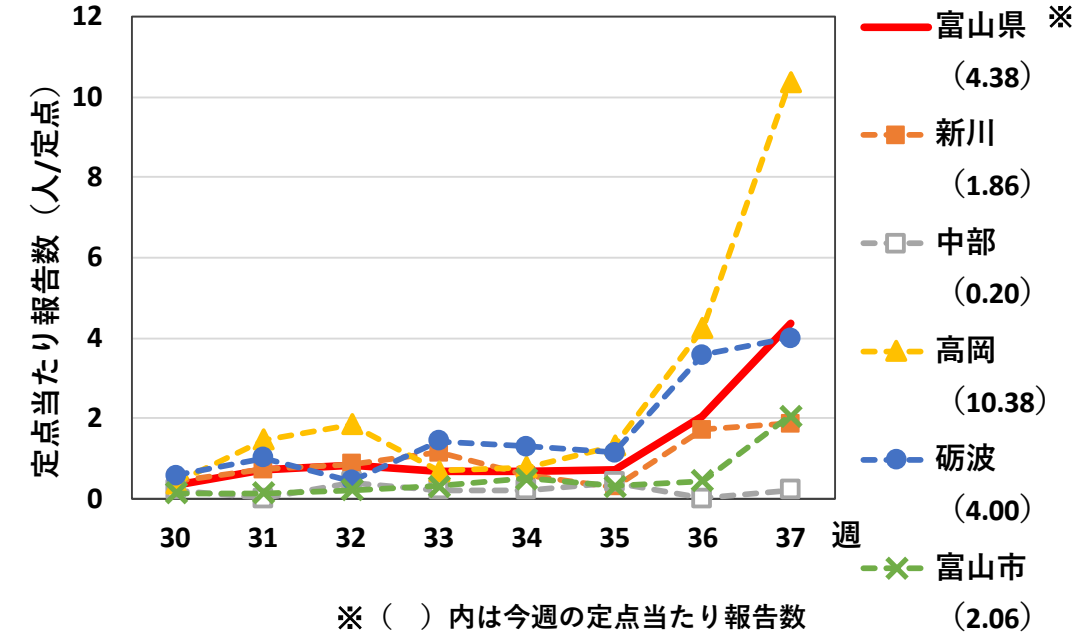


図2. 厚生センター（保健所）管内別発生動向の推移



- 富山県の患者報告数は今週4.38人/定点となり、先週（2.06人/定点）から増加した（図1）。
- 厚生センター・保健所管内別にみると、すべての管内で先週から増加した。（図2）。

図3. 年齢階級別COVID-19報告数の推移（富山県）

図3-1. <20歳

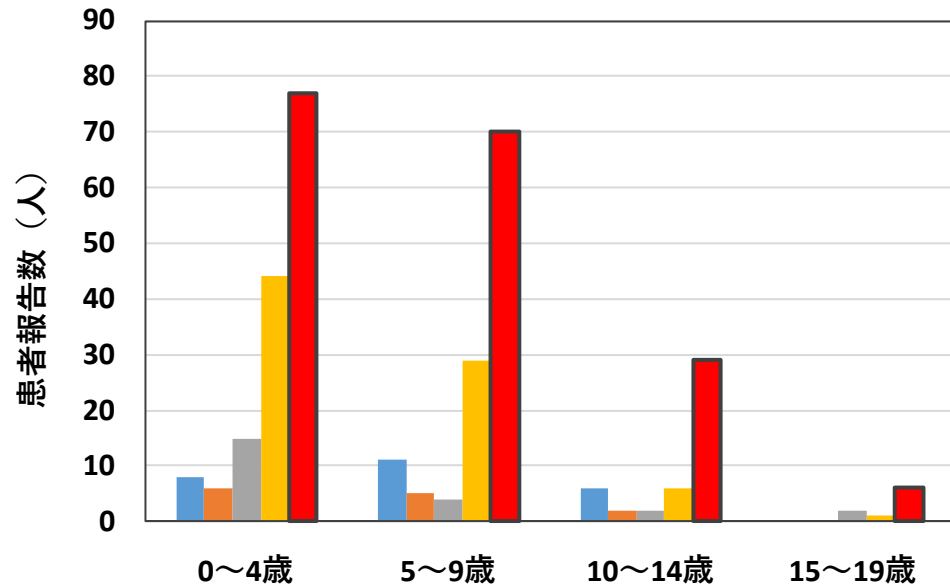
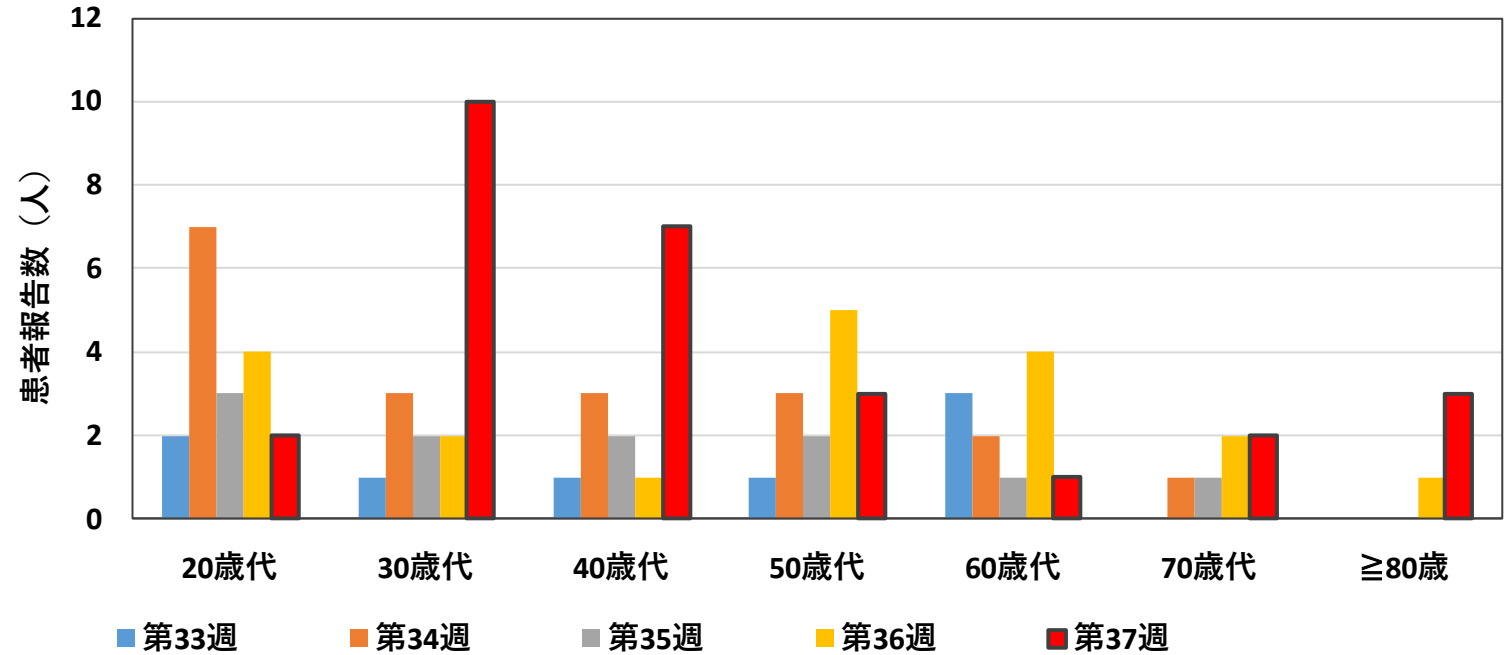


図3-2. ≥20歳



- 20歳未満、30~40歳代、80歳以上で先週から増加した。
特に15歳未満、30~40歳代で大きく増加した。

図4. COVID-19入院サーベイランス
患者報告数の推移（富山県）

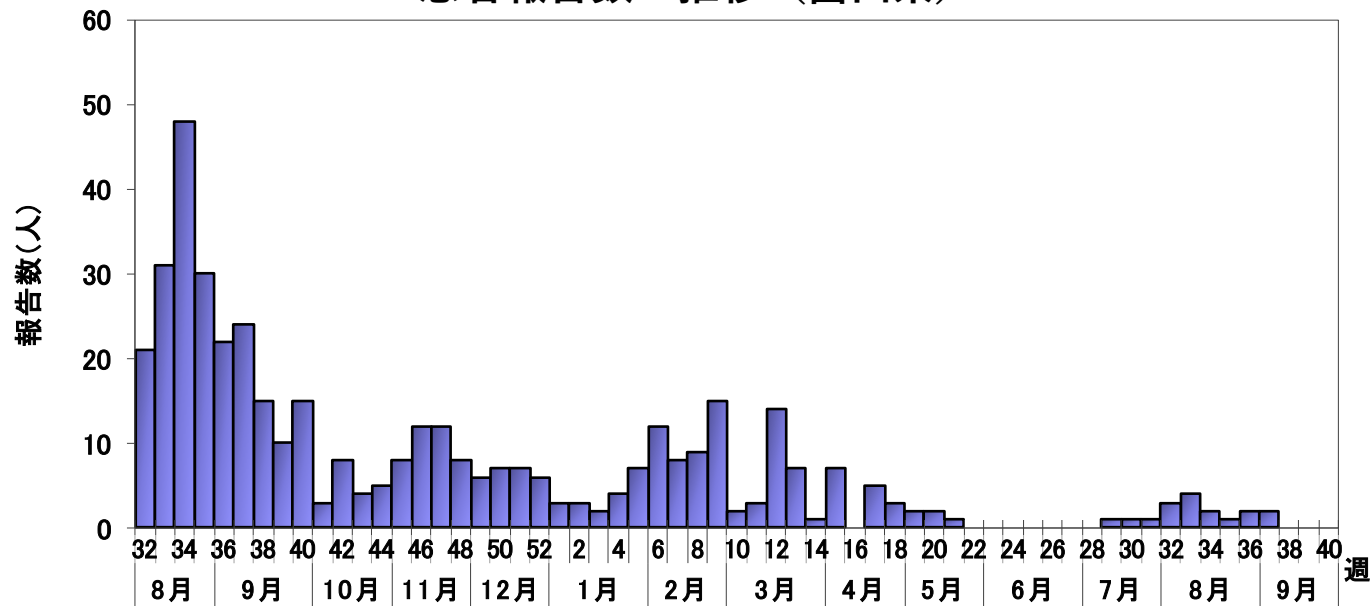
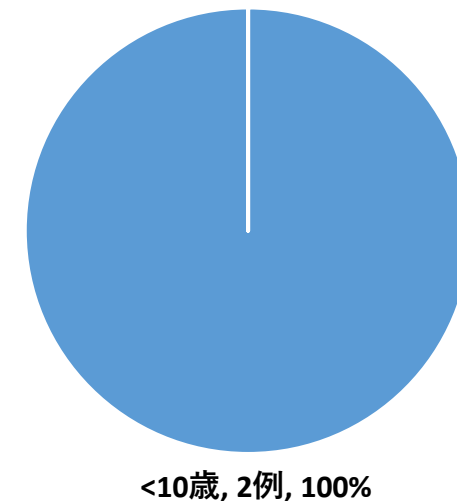


図5. COVID-19入院サーベイランス
年代分布（第37週、2例）



※割合（%）は四捨五入した整数で表記されるため、合計が100%にならない場合がある。

- ・ 県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスでは、第37週に2例の入院報告があり、先週（2例）と同数であった。
- ・ 入院患者の年代は、2例とも10歳未満であった（図5）。
- ・ 県内のCOVID-19の患者報告数は、第6～8週をピークに減少した後、低い水準で推移していたが、36週以降2週連続で増加した。特に15歳未満の患者報告が増加したことから、乳幼児や児童を中心に感染が拡大していると考えられた。引き続き今後の患者発生動向を注視したい。